

事業評価						
事業名	白い森ブランド構築事業					
事業年度	平成30年度					
事業期間	H30年度～平成32年度					
地方創生 推進交付金 事業費	交付対象事業 総額	1 4 3, 8 4 8, 0 0 0 円				
	平成30年度計画額 (交付予定額)	4 1, 4 0 4, 0 0 0 円 (2 0, 7 0 2, 0 0 0 円)				
	平成30年度実績額 (交付額)	3 7, 6 4 1, 2 7 4 円 (1 8, 8 1 0, 0 0 0 円)				
重要事業 評価指標 (KPI)	指標名	事業開始前 (計画策定時点)	事業終了時 目標値	H30年度 目標値	H30年度 実績値	H30年度 達成状況
	地域総合商社の売上 (百万円)	0	54	0	0	－
	地域総合商社町内取引事業者 数(事業所)	0	8	0	0	－
	1人当たり町民所得 (万円)	246	247	246	246	－
	本事業の実施によりイベント に関わった者の数(人)	0	2,000	1,000	1,056	達成

所管課評価	達成状況	1	← 1 目標以上に達成できた 2 概ね達成できた 3 達成できなかった
	達成状況 の要因	農林水産省の補助事業により開発した特産品を、本交付金を使ってPRする等の連携を図った。	
	課題等	地域総合商社の経営戦略責任者CSOについては、より専門的な知識や経験を有し過去に実績のある外部人材を登用したが、地元事業者との連携、協力体制の構築が課題である。	
	今後の 取組の方針	地域総合商社設立準備委員会を中心に商社の基本方針を定め、地元事業者と連携しながら商社の設立を目指す。	

委員評価
・ 地方版総合戦略のKPI達成に有効であったとの意見
・ 効果検証において「改善が必要」との指摘事項はなく、事業は適切に実施されている。

地方創生推進交付金を活用した 取組の状況について

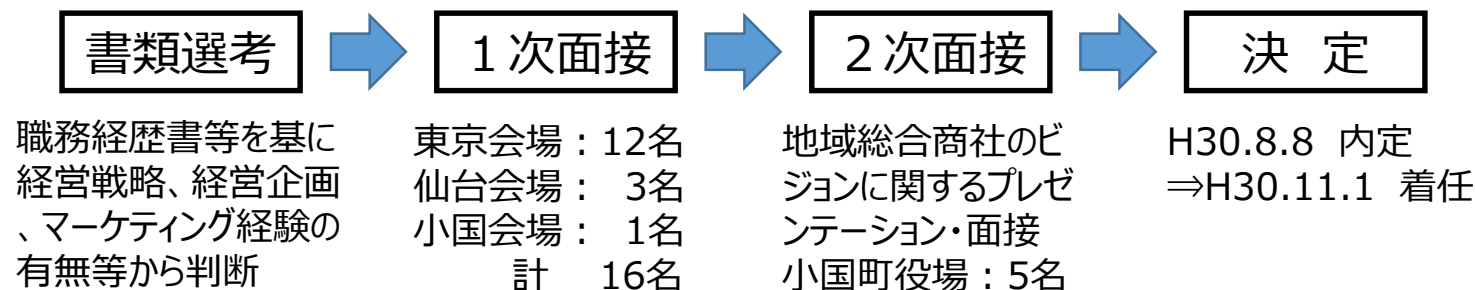
平成31年3月22日

小 国 町

白い森ブランド戦略室

経営戦略責任者（CSO）の募集及び選考結果

- 募集期間：平成30年6月7日～7月4日
- 募集方法：株式会社ビズリーチの専用サイトからの応募
- 応募者数：396名（男性97%、女性3%）



地域総合商社設立準備業務委託

- 委託期間：平成30年11月1日～平成31年3月31日
- 委託内容
 - 1) 商社設立に向けた全体の企画立案・調整等
 - 2) 地域総合商社設立準備委員会(仮称)の設立・運営
 - 3) 商社設立に向けた調査・分析
 - 4) 試行的事業の実施
 - 5) その他（町の事業への協力等）

白い森まるごと塾の開催

地域資源のブラッシュアップ、新たな商品やサービスの開発など、今後のビジネスにつながるセミナーを開催することで、地域経済の活性化と町民が一体となって白い森ブランドをつくりあげる気運を醸成する。

■ 実施結果

- Vol.4 「地方創生の要となる地域商社」(株)日本政策投資銀行 中村郁博氏 参加者 72名
- Vol.5 「商品開発と販路拡大について」(株)生産者直売のれん会 伊藤拓哉氏 参加者 52名
- Vol.6 「納得価格のつくり方」河合中小企業診断士・社会保険労務士事務所 河合正尚氏 参加者 26名
- Vol.7 「メディアの活用で売上げをグッと伸ばす」イーンスパイア(株) 横田秀珠氏 参加者 19名
- Vol.8 「『働く』をリアルに考える」(株)ジョブウェブ 新田卓氏 参加者 47名(社会人10人、高校生37名)

白い森おぐにビジネスプランコンテストの開催

新たなビジネスプランの発掘と起業創業の更なる促進を図るとともに、高校生や大学生など若者目線でのアイデア創出を図る。

- 応募数：起業・創業部門 5名、起業アイデア部門 8名(プレゼンイベントは1名辞退)
- 起業セミナー：H31.1.24(木)開催 山形県よろず支援拠点のコーディネーターよりアドバイスを受け事業内容をブラッシュアップ
- プレゼンイベント：H31.2.16(土)開催 審査員 5名 来場者 約50名
最優秀賞(賞金50万)1名、優秀賞(10万)1名、起業アイデア賞(5万)1名、オーディエンス賞(10万)1名

産学官連携によるファーストファニチャーデザイン・製作及び贈呈

町と東北芸術工科大学及び(株)オカムラとの連携協定に基づき、本町の木材を利活用した木工産業の振興や、小さいうちから町産木材と触れ合うことによる木工製品・地元への愛着を醸成するため、3歳児を対象に町内産木材を使用した家具を贈呈する。

- 対象者：3歳児 46名
- 贈呈品：Deiku「デイク」(東北芸工大の学生がデザインした子ども用机)
- 贈呈式：H31.3.24(日) 親子23組が参加予定



アメリカ合衆国コロラド州訪問・PR事業

- 訪問日程：平成30年9月24日(月)～9月29日(土) 4泊6日
- 訪問メンバー：町長、観光協会長、クアーズテック社員、小国高校教諭 など 計 13名
- 主な訪問先：在デンバー日本国総領事館、イースト高校、DBT柔道会、ゴールデン市、クアーズテックグループ本社 など
- 実施結果：各訪問先において白い森おぐにのPRを行い、山形県小国町とその地域資源の認知度向上が図られた。

白い森の国”ふるさとおぐに”フォトコンテストの開催

- 応募人数・作品数：一般の部：63人 201点
町民の部：5人 7点
- 応募者：山形県内、新潟県、福島県、千葉県、静岡県、東京都 ほか



白い森おぐに 新潟・山形交流 ダンスフェスタの開催

- 開催日：平成30年11月18日(日)
- 参加者：ダンスパフォーマー 7団体 (山形 3・新潟 4) 170名
観客その他含め 計 650名
- 内 容：ダンスパフォーマンス、総踊りによる交流
白い森おぐに特産品の試食、販売

白い森おぐにまるごと体験・交流事業

若い世代を中心に、本町を訪れ町の魅力である人材、景色及び食材等を存分に堪能することで小国町をまるごと体感・認知してもらうとともに、首都圏の本町ファン同士等が交流することで参加者が関係人口となり、町のPRや情報発信はもちろん、将来的な移住定住につなげていく

- 委託先：NPO法人東北開墾
- 実施内容：小国町内での体験ツアー H30.6月～H31.3月までの間で年6回開催
首都圏でのイベント 7月、11月、1月の年3回

参加者 延べ44名
参加者 延べ94名



神町駐屯地桜まつり出店（山形県東根市）

- H30.4.16（日）＊イベント来場者 約8,000人
- 特産品販売、春イベントPR
- 売り上げ：14,560円
- 人気商品：たかきびジェラート、干しきくらげ

NSTまつり2018への出店（新潟県新潟市）

- H30.9.29（土）～9.30（日）
- 秋イベントPR、特産品販売、開発品試食・アンケート
- 売り上げ：108,500円
- 人気商品：生きくらげ、生しいたけ、山菜中華まん

青山ファーマーズマーケット出展（東京都渋谷区）

- H30.10.12（金）～10.14（日）
- 特産品販売、雑穀商品の試食・アンケート
- 売り上げ：106,640円
- 人気商品
：生しいたけ、生きくらげ、山菜混ぜご飯の素、たかきび

若葉台団地秋まつり出店（東京都稲城市）

- H30.11.3（土）
- 白い森おぐにPR、特産品販売、芋煮振舞（200食）
- 売り上げ：91,110円
- 人気商品
：生きくらげ、生しいたけ、山菜中華まん、つや姫



ふるさと交流ショップ台東出展（東京都台東区）

- H31.1.17（木）～1.22（火）＊来店者 820人
- 白い森おぐにPR、特産品販売
- 売り上げ：738,370円
- 人気商品
：生しいたけ、生きくらげ、漬物、野菜、つや姫、お菓子

その他プロモーション

- 雑誌広告 9/20発売「月刊CARELL」
- ラジオ広告
FMしばた 20秒CM、スタジオ生出演、2分PR
- テレビCM
Teny 9/27～10/10.10/31.11/4.3/20～3/29
NST 10/15～10/19



白い森おぐにの認知度向上に係る取組み

白い森まるごとブランドポータルサイトの構築

おもにスマートフォンユーザーをターゲットとして、白い森おぐにのイメージや魅力をより見やすく、わかりやすく整理するとともに、町内の様々な情報を集約して一元的な情報発信を行うことでユーザーの利便性を向上させ、SNS等を活用して国内外に効果的にアピールするためのポータルサイトを構築する。

- 委託先：株式会社 新潟日報事業社
- コンテンツ：白い森おぐにの基本情報
観光情報
移住定住に関する情報
各サイトへのリンク

白い森まるとブランドポータルサイトと統一したイメージのPR動画を制作し、道の駅等の施設や各種イベントにおいて上映するとともに、ポータルサイトに掲載して広く発信する。